

会計年度任用職員も専門性を持って働いているだからこそ処遇の改善を

## 第50回東海自治体学校

# 会計年度任用職員の仕事の 専門性と処遇について考える



増え続ける会計年度任用職員は、実態は補助的業務とする自治体の説明とはほど遠い状況です。正規職員代替としての業務、資格を伴う専門職をはじめとして、多い自治体では職員の6割を超える会計年度任用職員が自治体運営を支えています。

また、処遇改善や運動の方向性など、ともに考えていきます。みなさんの仕事や役割、処遇について交流していきましょう！

会計年度任用職員のみなさんの参加をお待ちしています。

# 5月19日(日)

**時間 13:15～16:30**

**場所 ウィンクあいち(名駅前)**

＝報告予定＝

公務非正規女性全国ネットワーク（通称：はむねっと）

名古屋市、大府市の会計年度職員

他にも要請中です

助言者：山本公德教授(岐阜大学)



組合名	お名前	職種など	連絡事項

お問い合わせ 自治労連愛知県本部 ☎052(916)2251 FAX052(916)2308 ✉hirano@jaichi.jp